

ポスター発表時間および掲示・撤去について

- 第 93 春季年会のポスターセッションは以下の日程で行います。

2013 年 3 月 22 日(金)～24 日(日) 3 日間

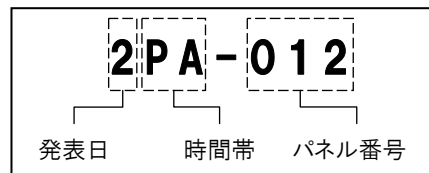
ポスター会場は ATP ポスターのみ「エポック立命」、それ以外はアドセナリオです。

- 講演番号の見方

発表日…1～3 の数字、1 日目、2 日目、3 日目を表します。

時間帯…PA,PB,PC,PD の 4 種類。詳細は次項を参照して下さい。

パネル番号…001～ ポスターパネルの場所を表す番号です。



- 掲示・発表・撤去時間

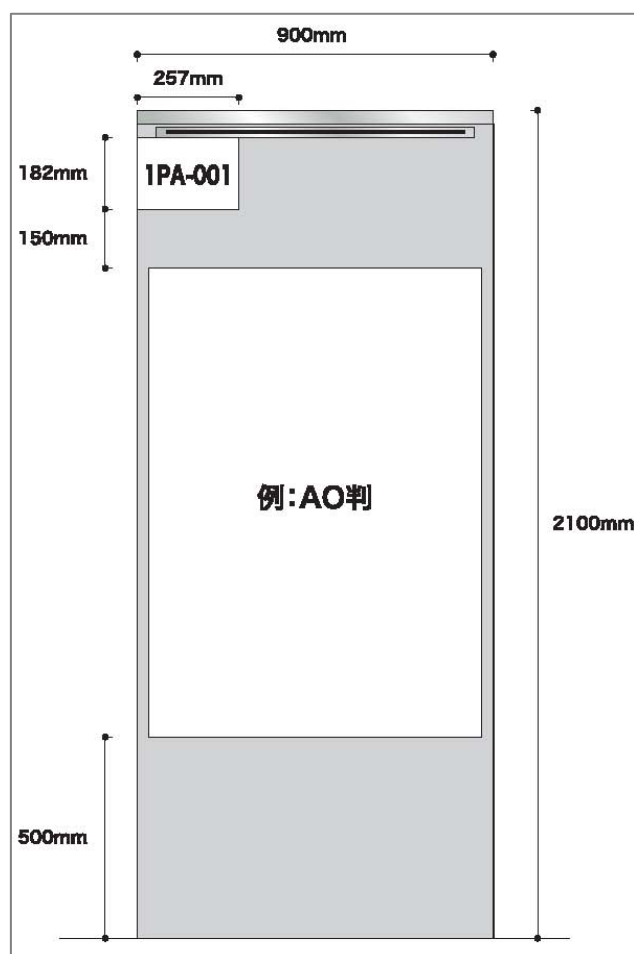
時間帯	内容	時間
PA	掲示	09:30～10:00
	発表	(奇数番) 10:00～10:45 (偶数番) 10:45～11:30
	撤去	11:30～12:00
PB	掲示	12:00～12:30
	発表	(奇数番) 12:30～13:15 (偶数番) 13:15～14:00
	撤去	14:00～14:30
PC	掲示	14:30～15:00
	発表	(奇数番) 15:00～15:45 (偶数番) 15:45～16:30
	撤去	16:30～17:00
PD	掲示	11:45～12:00
	発表	(奇数番) 12:00～12:45 (偶数番) 12:45～13:30
	撤去	13:30～13:45

- 発表日時

発表日	時間帯	講演申込分類番号・部門名
1 (3月22日)	PA	13 触媒、20 環境・グリーンケミストリー、地球・宇宙化学、21 理論化学・情報化学・計算法学
	PB	08F 有機化学—反応と合成 F. 有機光化学、08G 有機化学—反応と合成 G. 有機電子移動化学、08H 有機化学—反応と合成 H. ハイスループット合成、19 エネルギーとその関連化学
	PC	09 天然物化学、10 生体機能関連化学・バイオテクノロジー
2 (3月23日)	PA	05 無機化学、06 錯体化学・有機金属化学、18 資源利用化学
	PB	07A 有機化学—物理有機化学 A. 構造と物性、07B 有機化学—物理有機化学 B. 反応機構
	PC	02 物理化学—構造、03 物理化学—物性、04 物理化学—反応、14 コロイド・界面化学
	PD	ATP ポスター
3 (3月24日)	PA	01 化学教育・化学史、08D 有機化学—反応と合成 D. ヘテロ原子化合物、08E 有機化学—反応と合成 E. 有機金属化合物、12 高分子
	PB	08A 有機化学—反応と合成 A. 脂肪族・脂環式化合物、08B 有機化学—反応と合成 B. 芳香族化合物、08C 有機化学—反応と合成 C. 複素環化合物、11 分析化学
	PC	15 材料化学、16 材料の機能、17 材料の応用

(裏面へ続く)

ポスター発表者への注意



● ポスター作成上の注意

ポスターパネルのサイズは、縦 210cm × 横 90cm です。

ポスターパネル面の色は白です。この色を有効に使われるか、色を変える場合、模造紙等の色紙を各自用意し、台紙として貼ってからご利用下さい。

講演番号(B5 横サイズ)は、年会実行委員会で用意、掲示します。

ポスター掲示の為に画鋏等は、年会実行委員会で用意しますが、工夫した掲示をされる方は各自で用意して下さい。

ポスター発表の形式は、各自の創意によって工夫して下さい。その一例が左です。

ポスターは、2～3m 離れた所からも読めるように大きな字を使用して下さい。

与えられたスペースは、全部を埋める必要はなく、A4 または B4 用紙数枚に準備しておくとう便利でしょう。

● ポスター内容表示上の注意

ポスターは、発表者がそこにいなくても、見ただけで内容がわかるように工夫してください。題名、所属、発表者名、要約、序文、結果、考察と結論、図、表、写真等をはっきりさせてください。データだけの発表は認めません。

ポスターに発表しきれない内容は、補足説明資料(配布用)を準備しておくとう良いでしょう。

その他

ポスターは、年会に出発する前に完成し、一度、掲示してみて、討議、検討するなど、十分な準備を行ってください。

ポスター発表での発表証明を希望する場合、第三者の証明が必要になります。日本化学会ウェブサイト (<http://www.csj.jp/>)より証明願用紙を入手、記入の上、会期中に年会本部までお知らせ下さい。

以上